



平成30年度

教育課程研究指定校事業（地理歴史科）

授業研究会

研究主題

「地理総合」「歴史総合」を見据えた地理歴史科の科目相互の連携を図った授業改善と
「問い」を重視した評価の研究

本校では、平成30年度から2年間、国立教育政策研究所から教育課程研究指定校事業の指定を受けて、研究に取り組んでいます。その一環として、地理歴史科歴史総合、地理総合の授業を公開します。

- 1 実施日 平成30年9月28日（金）
- 2 会場 徳島県立脇町高等学校 本館・中校舎・芳越会館
〒779-3610 徳島県美馬市脇町大字脇町 1270-2
TEL : 0883-52-2208 FAX : 0883-53-9875
- 3 日程 12:40 ~ 13:00 受付
13:10 ~ 14:00 研究授業① 日本史B（歴史総合）
14:10 ~ 15:00 研究授業② 地理B（地理総合）
15:15 ~ 16:45 研究協議会
指導・助言
文部科学省初等中等教育局視学官・教育課程課教科調査官・
国立教育政策研究所教育課程調査官 濱野 清
鳴門教育大学大学副理事・副学長・大学院教授 梅津 正美
鳴門教育大学大学院学校教育研究科社会科系コース准教授 伊藤 直之
- 4 参加対象 県内高等学校地理歴史科教員
美馬市・美馬郡内中学校の社会科教員
他の教育課程研究指定校の教職員等、全国の地理歴史科教員
本校指定校事業研究協力者

5 内 容

1) 研究授業

研究授業① (13:10 ~ 14:00)

科目・テーマ	日本史B (歴史総合)「板東俘虜収容所とその時代」
授 業 者	中川 尚 (日本史)
対 象・場 所	33HR(20名) 33HR [中校舎3階]
第一次世界大戦におけるドイツ兵捕虜から「模範収容所」と評された板東俘虜収容所は、どのような要因のもとで実現したのか、世界・国内・地域など複数の視点から探らせる。	

研究授業② (14:10 ~ 15:00)

科目・テーマ	地理B (地理総合)「シンガポールの現状と課題」
授 業 者	松岡 洋介 (地理)
対 象・場 所	36HR(23名) 視聴覚教室 [本館4階]
世界の貿易センターであるシンガポールを取り上げ、現状から課題を見つけ出し、ESDの観点で、今後どのような解決策があるのかを生徒自らが検討していく過程の授業である。	

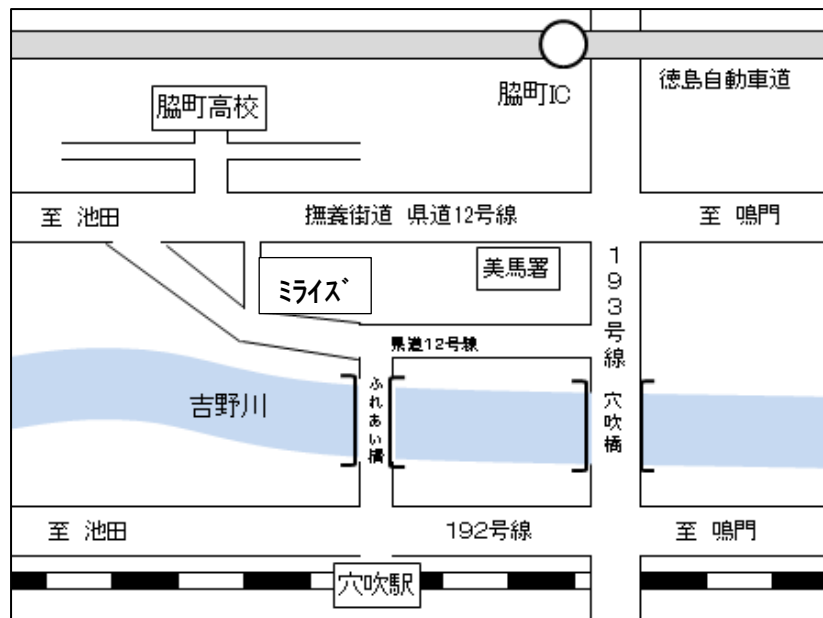
2) 研究協議会 15:15 ~ 16:45

本校の実践報告を行い、2つの研究授業についての研究協議を行います。

6 アクセス

◇公共交通機関 最寄り駅 JR穴吹駅 下車 タクシー(3.9km)

◇自動車 脇町ICから3.1km



7 参加申込み

別紙様式により9月7日(金)までにFAXにてお申し込みください。

申込先

FAX : 0883-53-9875

TEL : 0883-52-2208

Mail : matsuoka_yousuke_1@mt.tokushima-ec.ed.jp

担当者 : 松岡 洋介